

会派名 地域政党 おおいた。

[illegible]

様式第2号

支 出 調 書

支出番号	第 1 - 1 号	会派代表者	経理責任者
令和 8 年 2 月 1 0 日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥4,000 —		
支出内容	1 月分新聞購読料として（直野里子分）		
支 出 先	別紙新聞購読料計算書のとおり		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

令和 8年 2月 10日

会派名 地域政党おおいた。

氏名 直野 里子



新聞購読料計算書

(令和 8年 1月分)

新聞名	金額 (円)	販売店名	備考
朝日新聞	1,980	朝日新聞社	対象外新聞(個人負担分)
大分合同新聞	4,000	大分合同新聞	
請求額 (対象外新聞を除く)	4,000		

- ※ 1紙を購読している場合は、個人負担となるので提出不要。
- ※ 2紙以上購読している場合は、1紙を個人負担とし、これを超える分を対象とする。
- ※ 領収書は、裏面又は別紙に貼付してください。

朝日新聞

お支払い明細

2026年1月15日

直野 里子様

決済日	2025年12月16日
内容	スタンダードコース 購読料金
利用期間	2025年12月16日 から 2026年1月15日
金額(内10%消費税)	1,980円(180円)

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

株式会社 朝日新聞社

登録番号: T6120001059605

ご利用代金請求明細書

直野 里子 様

2026/01/13

楽天カード株式会社

本社 / 東京都港区南青山二丁目6番21号

会員課相談窓口: 0570-66-6910

※ご利用いただけない場合は、092-303-7188

2026年01月ご請求金額

379,604円

ご利用カード

楽天カード (Visa) ****-****-****-1955

お支払日	返済方法	引落口座	請求確定日	利用獲得ポイント	調整額	返金額
2026/01/27	口座振替	 普通 9927	2026/01/22	2,549ポイント	0円	0円

ご利用明細

(単位: 円)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	翌月繰越残高
2025/12/31								
2025/12/31								
2025/12/31								
2025/12/29								
2025/12/29								
2025/12/28								
2025/12/25								
2025/12/25								
2025/12/25								
2025/12/25								
2025/12/24								
2025/12/24								
2025/12/23								
2025/12/23								
2025/12/22								
2025/12/20								
2025/12/19								
2025/12/19								
2025/12/18								
2025/12/18								
2025/12/18								
2025/12/17								
2025/12/17								
2025/12/16								
2025/12/16	79100 バンク	本人+	1回払い	1,980	0	1,980	1,980	0
2025/12/16								
2025/12/16								
2025/12/15								
2025/12/15								
2025/12/15	49700 外食	本人+	1回払い	4,000	0	4,000	4,000	0
2025/12/15								
2025/12/14								
2025/12/14								
2025/12/14								
2025/12/13								

ご利用明細

(単位: 円)

利用日	利用店名	利用者	支払方法	利用金額	手数料	支払総額	当月請求額	至月繰越残高
2025/12/13								
2025/12/13								
2025/12/13								
2025/12/13								
2025/12/11								
2025/12/11								
2025/12/10	47/48/49/50-2222 ✓	本人+	1回払い	5,449	0	5,449	5,449	0
2025/12/09								
2025/12/09								
2025/12/08								
2025/12/07								
2025/12/06								
2025/12/04								
2025/12/03								
2025/12/02								
2025/12/02								
2025/12/01								
2025/12/01								
2025/12/01								
2025/11/30								
2025/11/30	UQ mobile ご利用料金 ✓	本人+	1回払い	4,884	0	4,884	4,884	0
2025/11/30								
2025/11/30								
2025/11/29								
2025/11/28								
2025/11/28	ENEOS-SS	本人+	1回払い	3,873	0	3,873	3,873	0
2025/11/27								

My
Account振込
支払カード
ATM預金
資産運用カード
ローン住宅
ローンその他
ローン

宝くじ

スポーツ
くじ公営
競技キャン
ペーン等

口座情報 入出金明細 ハッピープログラム 入金方法 電子メモ 提携サービス セキュリティ

[トップ \(MyAccount\)](#) > [入出金明細](#)

入出金明細

MEGA BIG
エントリー&
条件達成すると
おまかせBIGでの購入分も対象!
30万ポイント山分け!
(期間限定ポイント)
BIG

最新の入出金明細 (最大50件・24ヶ月以内)

- ・資産管理ツール マネーサポートで
他行・他社のお取引も確認可能です
- ・デビット利用明細はこちら
- ・かんたん振込 (メルマネ) の振込確認はこちら

取引日	入出金内容	入出金 (円)	取引金額 集 (円)
2026/01/27	ラクテンカード サービス	379,604	
2026/01/26			
2026/01/26			
2026/01/22			
2026/01/21			
2026/01/21			

支 出 調 書

支出番号	第 1 - 2 号	会派代表者	経理責任者
令和 8 年 2 月 1 0 日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥968		
支出内容	1 月分自動車燃料費 (直野里子分)		
支 出 先	別紙燃料費計算書のとおり		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第 1 - 1 に添付済み			

ENEOS

領収書 (領収書)

(株)九州エネジー
春日店
大分県大分市東春日町2-5
TEL:097-534-0472
登録番号: T4320001000137
2025/11/28(金)07:47

モバイルEneKey
ラテンカード カイイ 直野 里子 様
XXXXXXXXXXXX1955 193105 0000
売上 楽天KC
レギュラー
020000 3873
23.91L @162.0 L-5 N-13
アプリクーポン適用(2005)
5円/L.個 割引 済み

小計 ¥3,873
(10%対象 ¥3,873
内消費税 ¥352)
合計 ¥3,873
承認No. 4713751
支払方法 一括

事前オーソ OK
端末処理通番 13751
ENEOS公式アプリID 0014113635
モバイルEneKey ID 5025032063015004
楽天ポイントカード: XXXXXXXXXXXXXXXX
取引コード: 12511289502010118201
取引日時: 2025/11/28 07:45:49
楽天ポイント: 基本P 11P
特別P 0P
今回計 11P
利用楽天ポイント 0P
利用可能楽天ポイント 30,000P
本日付与されたポイントは2~3日
後に反映されます。また、会員資格
等の理由で、楽天ポイントが加算
されないことがあります。
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて
ご確認ください。

※本書保管上のお願い!!
財布・手帳等にははさんで保管頂く
場合は、印刷面を内側に折り保管
をお願い致します。
No.8932 担当:1111
POS番号01
2025/11/28

令和 8 年 2 月 10 日

会派名 地域政党おおいた。

氏 名 直野 里子



燃 料 費 計 算 書

(令和8年 1月分)

月 日	燃料費 (円)	支出先
11月28日	3,873	(株)九州エナジー
計	① 3,873	
控除すべき金額	②	(②の控除理由)
小計 (①-②)	③ 3,873	
請求額 (③×25%)	968	

- ※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) は、裏面 又は別紙に貼付してください。
- ※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) には車番、給油年月日、金額が記載されていること。

様式第2号

支出番号	第 1 - 3 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥3,162 —		
支出内容	1月分電話料等支出代金（直野里子分）		
支出先	別紙電話等利用計算書の通り		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第1-1に添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

令和 8 年 2 月 10 日

会派名 地域政党おおいた。

氏 名 直野 里子



電 話 等 利 用 計 算 書

(令和 8 年 1 月分)

項 目	登録番号	金 額 (円)	支出先	備 考
電話料金				
FAX料金				
インターネット料金 (プロバイダ名)		4,400	株式会社 GSS	
携帯電話料金	090-8763-8345	3,505	KDDI株式会社	
合 計		① 7,905		

① × 40% = 3,162円 …… ②

② 又は 13,000円のうち、少ない方の金額 →

請求金額

3,162円

※ 領収書は、別紙又は裏面に貼付し、添付してください。

料金内訳書

<凡例> U:税込料金、*:免税料金等、#:旧税率計算対象料金

KDDI 株式会社

直野 里子 様

ご請求コード: 発行日: 2025年12月 3日 1 頁

●UQモバイル電話料金

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
090-8763-8345	3,505	
<11月ご利用内訳>	3,505	
▼プラン利用料	3,150	
トクトクプラン+通話放題ライト		4,150
自宅セット割		-1,000
▼通話料/トクトクプラン+通話放題ライト	33	
通話料		2,560
SMS送信料		33
通話放題ライト割引額		-2,560
▼ユニバーサルサービス料	3	
▼電話リレーサービス料	1	
▼消費税等相当額 (10%)	318	
その他の回線	1,379	

●合計

4,884 円

お客様コード: 備考

ご利用月数は2025年12月で 2年 0ヶ月目です。

基本使用料と通話放題ライト (800円) の合算額です
カウント対象回線数 3台

10%消費税の課税対象額 3,187円

・通話放題または通話放題ライト、通話パック60にご加入の場合、電話きほんパック (V) の月額利用料が無料となります。

ご利用明細

発行日 2025年12月15日

発行No: 251115-22387174

直野 里子 様

シンプルWiFi

ご請求額 (税込)	10%対象	4,954円 (消費税 495円)
	8%対象	0円 (消費税 0円)
5,449円	非課税対象	0円 (消費税 0円)

株式会社 GSS
登録番号: T2010801025333

料金項目	ご利用期間	税抜金額	税率
契約ID: 10065929			
かんたんシンプルプラン	2025/12/01~2025/12/31	4,400	10%
端末保証プラス	2025/12/01~2025/12/31	550	10%
ユニバーサルサービス料	2025/12/01~2025/12/31	3	10%
電話リレーサービス料	2025/12/01~2025/12/31	1	10%
小計		4,954	
総合計		4,954	

支 出 調 書

支出番号	第 1-4 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	人件費		
支出額	¥15,000 —		
支出内容	補助職員「  」1月分賃金として		
支出先	補助職員 		

領収書等貼付欄
関連資料は支出番号第4-4に添付済み



No. _____

直野里子 様

金額	¥15000
----	--------

但 政務活動補助費1月分として
2026年2月10日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	大分市
消費税額(%)	
税抜金額	
消費税額(%)	

登録番



GR263724

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

氏名()

[illegible]

様式第2号

支 出 調 書

支出番号	第 1 - 5 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥4,500 —		
支出内容	1月分新聞購読料として（衛藤延洋分）		
支出先	別紙新聞購読料計算書のとおり		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第1 - 7に添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

令和 8 年 2 月 10 日

会派名 地域政党おおいだ。

氏 名 衛藤 延洋



新聞購読料計算書

(令和 8 年 1 月分)

新聞名	金額 (円)	販売店名	備考
大分合同新聞	4,000	大分合同新聞西の台ブレスセンター	対象外新聞(個人負担分)
朝日新聞	4,000	朝日新聞サービスマンカー南大分	
朝日新聞デジタル	500	朝日新聞デジタル	
請求額 (対象外新聞を除く)	4,500		

※ 1 紙を購読している場合は、個人負担となるので提出不要。

※ 2 紙以上購読している場合は、1 紙を個人負担とし、これを超える分を対象とする。

※ 領収書は、裏面又は別紙に貼付してください。

支店 区域 読者番号	年月分
75 12A 580013	26 1

領 収 証
No. 1



衛藤 延洋 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額 (円)
* 朝日新聞	1	4,000	4,000
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

朝日新聞サービスアンカー南大分

大分市永興3-4-16
TEL 543-3371 FAX 543-3444



軽減税率対象品目 (内、消費税) 登録番号 T3320001018915
8%対象 4,000円 (296円)
令和8年1月26日 便利な口座振替をご利用ください
お客様の個人情報 は当新聞販売所が責任をもって管理致します。

領 収 証 8 年 1 月分
衛藤 延洋 様

009-4670

銘 柄 名	部数	金 額
大分合同新聞 ※	1	4,000
合 計 (消費税含む)		¥4,000

ご愛読ありがとうございます。上記金額を領収致しました。

8%対象 4,000円 内消費税 296円
※軽減税率対象 登録番号 T8810483255649

領収日 8 年 1 月 26 日

大分合同新聞西の台プレスセンター

所長 高 橋 省 三

☎ 543-5090 大分市にしが丘1
FAX 544-0749



本領収証に書かれたお客様の個人情報は、当プレスセンター(販売店)において適切に管理し、新聞等の配達・集金、デリバリー、プレスセンターからの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

朝日新聞

お支払い明細

2026年4月21日

衛藤 延洋様

決済日	2026年1月8日
内容	ダブルコース半年割 購読料金
利用期間	2026年1月8日 から 2026年2月7日
金額(内10%消費税)	500円(45円)

ダブルコースのお客様の場合、ご利用金額には、朝日新聞(宅配)の購読料金は含まれていません。

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

株式会社 朝日新聞社

登録番号:T6120001059605

様式第2号

支 出 調 書

支出番号	第 1-6 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥3,750 —		
支出内容	1月分自動車燃料費（衛藤延洋分）		
支 出 先	別紙燃料費計算書のとおり		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

令和 8 年 2 月 10 日

会派名 地域政党おおいた。

氏 名 衛藤 延洋



燃 料 費 計 算 書

(令和 8 年 1 月分)

月 日	燃料費 (円)	支出先
1月7日	4,000	全農エネルギー (株)
1月10日	5,000	株式会社 柴田石油商会
1月24日	4,000	株式会社 柴田石油商会
1月28日	2,000	株式会社 柴田石油商会
計	① 15,000	
控除すべき金額	②	(②の控除理由)
小計 (①-②)	③ 15,000	
請求額 (③×25%)	3,750	

※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) は、裏面 又は別紙に貼付してください。

※ 領収書 (カード利用の場合は納品書) には車番、給油年月日、金額が記載されていること。

JA SS

領収書

売上
全農エネルギー (株)
JASS-PORT松岡
大分市毛井211-1
TEL:097-525-9660 SS:9384000101
登録番号:T9010001020608
2026/01/07(水)12:21
☆会員☆ 竹内延洋様
93-840-001-000225200-000-00
現金メンバー 99-99
区分 11 初OK
No.5903 P-04
レギュラー
28.17L/リ @142.0 ¥4000

合計 ¥4,000
(内10%消費税等 ¥364
10%税込金額 ¥4,000)
お預り ¥10,000
お釣り ¥6,000

営業時間 6時から23時まで
洗車時間 7時から21時まで
係員:その他 リートNo.4902 01

EneJet

領収書

(株)柴田石油商会
西の台SS
大分市大字三芳椎迫4-1
TEL:097-546-0050
登録番号:T1320001001385
2026/01/10(土)18:18 竹内延洋様
UNO現金 3970 0001
10-3970127-500408
売上 UNO現金
レギュラー
110100 ¥5000
33.79L @148.0 L- 2 N- 4

小計 ¥5,000
(10%対象 ¥5,000
内消費税 ¥455)
合計 ¥5,000
お預り ¥5000 お釣り ¥0

上記にて領収書とさせていただきます
《《《 スタッフ 急募! 》》》
未経験者でも安心して働けます。
※要資格 普通免許・危険物乙4種
応募先 097-532-1155
お気軽にお電話ください。

No.0266 担当:0000
POS番号01
2026/01/10

EneJet

領収書

(株)柴田石油商会
西の台SS
大分市大字三芳椎迫4-1
TEL:097-546-0050
登録番号:T1320001001385
2026/01/24(土)15:33 竹内延洋様
UNO現金 3970 0001
10-3970127-500408
売上 UNO現金
レギュラー
110100 ¥4000
27.78L @144.0 L- 1 N- 1

小計 ¥4,000
(10%対象 ¥4,000
内消費税 ¥364)
合計 ¥4,000
お預り ¥10000 お釣り ¥6000

上記にて領収書とさせていただきます
《《《 スタッフ 急募! 》》》
未経験者でも安心して働けます。
※要資格 普通免許・危険物乙4種
応募先 097-532-1155
お気軽にお電話ください。

No.7038 担当:0000
POS番号01
2026/01/24

EneJet

領収書

(株)柴田石油商会
西の台SS
大分市大字三芳椎迫4-1
TEL:097-546-0050
登録番号:T1320001001385
2026/01/28(水)15:59 竹内延洋様
UNO現金 3970 0001
10-3970127-500408
売上 UNO現金
レギュラー
110100 ¥2000
13.89L @144.0 L- 4 N-10

小計 ¥2,000
(10%対象 ¥2,000
内消費税 ¥182)
合計 ¥2,000
お預り ¥5000 お釣り ¥3000

上記にて領収書とさせていただきます
《《《 スタッフ 急募! 》》》
未経験者でも安心して働けます。
※要資格 普通免許・危険物乙4種
応募先 097-532-1155
お気軽にお電話ください。

No.9245 担当:0000
POS番号01
2026/01/28

様式第2号

支出番号	第 1 - 7 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥4,144 —		
支出内容	1月分電話料等支出代金（衛藤延洋分）		
支出先	別紙電話等利用計算書の通り		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

令和 8 年 2 月 10 日

会派名 地域政党おおいた。

氏 名 衛藤 延洋



電 話 等 利 用 計 算 書

(令和 8 年 1 月分)

項 目	登録番号	金 額 (円)	支出先	備 考
電話料金		2,001	大分ケーブルテレコム株式会社	
FAX料金	同上		大分ケーブルテレコム株式会社	
インターネット料金 (プロバイダ名)		3,960	大分ケーブルテレコム株式会社	
携帯電話料金		4,400	NTTドコモ	
合 計		① 10,361		

① × 40% = 4,144円 …… ②

② 又は 13,000円のうち、少ない方の金額 →

請求金額

4,144円

※ 領収書は、別紙又は裏面に貼付し、添付してください。

領 収 書

2026 年 1 月 26 日

衛藤 延洋 様

金額 ¥2,001 -

但し ケーブル電話ご利用料 (2026 年 1 月) として
パッケージ料金 IP プラス基本料金 ¥1,330 IP プラスエバー無料 ¥2 IP プラス電話リサーチ ¥1
IP プラス発番表示 ¥400 IP プラス国内通話料 ¥87 消費税 ¥181

大分ケーブルテレコム株式会社
〒870-1193 大分市松が丘三丁目1番12号
TEL: 097-542-1121 FAX: 097-542-3131



No.23032/10022468

A2602-6

領 収 書

2026 年 1 月 26 日

衛藤 延洋 様

金額 ¥3,960 -

但し ケーブルインターネットご利用料 (2026 年 1 月) として
パッケージ料金スーパープラン ¥3,600 消費税 ¥360

大分ケーブルテレコム株式会社
〒870-1193 大分市松が丘三丁目1番12号
TEL: 097-542-1121 FAX: 097-542-3131



No.23032/10022468

A2602-5

カードご利用代金明細書

2026 年 4 月 10 日 現在 1 / 4

衛藤 延洋 様

株式会社ジェシービー

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北6-1-1
JCB鳥取ソリューションセンター
関東財務局長 (14) 第00183号

カード名称	JAL CLUB-A ゴールドカード
金融機関名	
支店名	
科目・口座番号	普通 7510***
口座名義	イトウ / フビ
今回のお支払日	2026年2月10日(火)
今回のお支払金額合計	59 口 247,732 円

ご利用日	ご利用先など	ご利用明細		今回のお支払明細		摘要	備考
		ご利用金額 (円)	支払 今回 区分 回数	訂正 サイン	お支払金額 (円)		
○ 2025/12/19	キヤノン I T S オンラインストア	7,350	1回		7,350		
○ 2025/12/31	ドコモご利用料金 1月分	4,455	1回		4,455		
○ 2026/01/08	朝日新聞デジタル【朝日ID決済】	500	1回		500		

●事務の都合上、ご利用分の請求月が遅れる場合があります●ご利用日:加盟店利用日ではなくJCB代理店での伝票取扱日等を表示する場合があります●金額欄の“-”は減額分●備考:※印対象の利用に※印●QUICPayIDの上4桁「0100」は非表示●法人カードの下4桁は「1***」と表示され、実際のカード番号とは異なります●支払区分:1回=ショッピング1回払い、2回=ショッピング2回払い、※1=※-ナシ1回払い、※=ショッピング※回払い、3~60=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングスキャット払い、C1=キャッシング※回払い、C1=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い●今回回数:何回目のお支払いかを表示

カードご利用代金明細書

2026 年 4 月 10 日 現在 2 / 4

衛藤 延洋 様

ご利用日	ご利用先など	ご利用明細		今回のお支払明細		摘要	備考
		ご利用金額 (円)	支払 今回 区分 回数	訂正 サイン	お支払金額 (円)		
2026/01/15	メルカリ	499	1回		499		
《ショッピング取組（海外）》							
2026/01/08	AUDIBLE / AMZN 888-283-5051	1,500	1回		1,500		
2026/01/10	OPENAI *CHATGPT SUBSCR 4158799686	3,539	1回		3,539	(現地通貨額) 22.00/USD (換算レート) 160.902円/USD (換算日) 01/12	

入出金明細照会（オンライン）

照会条件を入力のうち、「照会する」ボタンを押してください。

[ページを印刷する](#)

対象口座



普通



預金残高



04月21日 14時19分時点

[照会条件を変更する](#)[この口座から
振込・振替](#)

02月10日から02月10日までの入出金明細照会

番号	日付	お支払い金額	お預り金額	取引	預金残高	摘要
001	02月10日分	247,732円		出金		JCB
合計		247,732円 1件				
預金残高						

04月21日 14時20分時点

[前の20件](#)[次の20件](#)[通帳形式ダウンロード](#)

入出金明細をCSVファイルでダウンロードできます。

[トップページへ](#)

支 出 調 書

支出番号	第 1 - 8 号	会派代表者	経理責任者
令和 8 年 2 月 1 0 日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥499 —		
支出内容	調査研究に伴う図書購入として		
	(・地域主権型道州制がよくわかる本)		
支 出 先	メルカリ		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第1 - 7に添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

取引情報



〈図解〉地域主権型道州制がよくわかる本

>

商品代金

¥499

クーポン利用

利用なし

送料

送料込み(出品者負担)

購入日時

2026年1月15日 23:31

配送の方法

郵便(定型、定形外、書留など)

商品ID

m72086072787

いまさら人に聞けない、いま話題の道州制

【図解】

地域主権型 道州制が よくわかる本

江口克彦

地域主権型道州制で
日本は力強くよみがえる

- 日本全体が元気になる
- 中央集権体制を打破できる
- 官僚主義が終焉する
- 国民一人ひとりが安心して、安全で、楽しく、
生きがい、やりがいを感じる日本になる
- 国際都市、国際交流の拠点が多数できる
- 地域個性を生み出し、特徴ある地域を創り出し、
明るく、楽しい日本が誕生する
- 結果として、財政赤字が解消される

日本を衰退させないために、
いまこそ必要な「新しい国のかたち」
この本が、日本全体を元気にする！

PHP研究所

「図解」地域主権型道州制がよくわかる本

シムラタ

「図解」



9784569771625

ISBN978-4-569-77162-5

C0031 ¥667E



1920031006675

定価：本体667円（税別）
PHP研究所

【図解】

地域主権型 道州制が よくわかる本

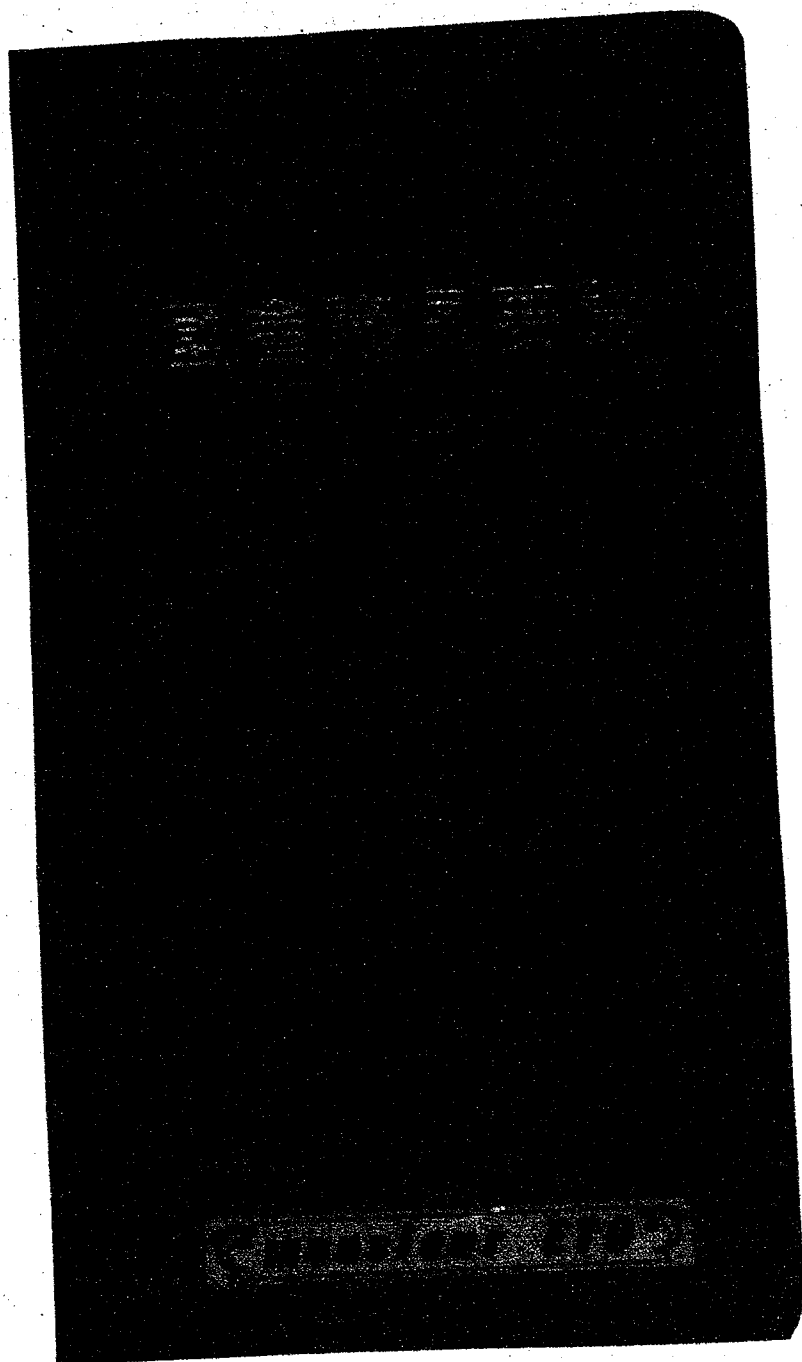
江口克彦

- 第1章 あたらしい日本の「国のかたち」
- 第2章 『地域主権型道州制』とは何か
- 第3章 中央集権と官僚制で日本は衰退する
- 第4章 地方は国の「下請け」になっている
- 第5章 『地域主権型道州制』で日本はこう変わる
- 第6章 『地域主権型道州制』導入の道すじ

支 出 調 書

支出番号	第 1 - 9 号	会派代表者	経理責任者
令和 8 年 2 月 1 0 日 起票			
支出科目	資料購入費		
支出額	¥3,322 —		
支出内容	調査研究に伴う図書購入として (・ 國會議員要覧)		
支 出 先	株式会社 晃星堂書店		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第1 - 8に添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。



様式第2号

支 出 調 書

支出番号	第 1-10 号	会派代表者	経理責任者
令和 8 年 2 月 1 0 日 起票			
支出科目	研究研修費		
支出額	¥25,000 —		
支出内容	第59回「議員の学校」参加費として		
支 出 先	特定非営利活動法人 多摩住民自治研究所		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

No. 260129-591080

発行日 2026年1月31日

領収書

大分市議会議員 衛藤 延洋 様

¥25,000-

但し、第59回「議員の学校」参加費

2026年1月29日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自治会
〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エス
TEL042-586-7651 FAX042-514-8096



令和 8 年 2 月 10 日

会派代表者 殿

会派名 地域政党おおいた。

氏 名 衛藤延洋



実 施（参 加）報 告 書

次のとおり実施（参加）したので報告します。

会の名称	第 59 回「議員の学校」（自治体財政の本質を知り、責任ある政策議論のために！）	
開催日	令和 8 年 1 月 3 0 日（金）	1 3 時 ～ 1 8 時
	令和 8 年 1 月 3 1 日（土）	1 0 時 ～ 1 2 時
会 場	オンライン	
参加議員名	衛藤延洋	
参加人数	1 名	
内 容 （目 的）	・詳細は別添資料のとおり。	
備 考		

※ 関係書類を添付すること。

オンライン研修報告

地域政党おおいた。

衛藤 延洋

【視察期間】 令和8年1月30日～1月31日

【研修日】 上記のとおり

【研修先】 オンライン（多摩国分寺館）

【主催者】 NPO法人 多摩住民自治研究所

【研修内容】 自治体財政の本質を知り、責任ある政策議論のために！

【受講者】 地域政党おおいた。衛藤 延洋

【調査概要】

1. 1月30日 13:00～18:00

1月31日 10:00～12:00

集中講義①～③ 講師：森 裕之氏(立命館大学政策科学部教授)

集中講義①「自治体財政の基本と財政危機の正体」

集中講義②「新年度の地方財政計画と自治体予算への影響」

集中講義③「予算審査をリードする視点・論点・攻めどころ」

2. 1月31日 13:00～14:40

集中講義④ 講師：石川 満氏(元日本福祉大学教授)

「社会保障関係予算の動向と、どうなる私たちの暮らし」

【所感】

集中講義① 第1講「自治体財政の基本と財政危機の正体」

第1講では、「自治体財政の基本と財政危機の正体」をテーマに、議会の役割と自治体財政の本質について学んだ。

森先生は冒頭、議会の最も本質的な役割は「予算をつけること」にあると述べた。住民が出し合った税金をどのように使うのかを、住民の代表である議会が決定することこそ、議会の根本的な使命である。したがって議員には、単に要望を届けるだけでなく、自治体が将来にわたって破綻しないよう、持続可能な予算配分を考える責任がある、とのことである。

講義で特に印象的だったのは、自治体財政は家計と同じ構造で理解できるという説明である。収入があり、支出があり、その範囲内で何を優先するかを決める点では、家計も自治体財政も同じである。赤字にしないことが基本であり、赤字にならない限り、何にお金を使うかは自治体の自己決定、すなわち自治の問題である。

また、森先生は「黒字」「収支不足」「赤字」「破綻」の違いについて、家計の貯金にたとえて説明した。単年度で収入より支出が多くても、財政調整基金などで補える場合は直ちに赤字ではない。しかし、基金を取り崩し続け、やがて底をつく方向に進んでいるなら、それは財政危機である。したがって、

決算上の黒字だけを見るのではなく、財政調整基金の推移や中期財政見通しを確認することが重要である。

さらに、自治体財政を見るうえでは、使い道が自由な「一般財源」が重要であることも学んだ。地方税と地方交付税を中心とする一般財源こそ、自治体が独自に政策判断を行う基礎であり、補助金や地方債は金額が大きくても使途が限定される。議会は、一般財源がどのように配分されているのかを見極める必要がある。

人口減少と高齢化が進む中で、自治体はこれまでのように人口増加を前提とした財政運営を続けることはできない。だからこそ、議員には、財政用語に振り回されるのではなく、収支不足が続いていないか、基金が減り続けているか、一般財源がどこに使われているかを冷静に見極める力が求められる。

第1講を通じて、財政を学ぶことは単なる数字の理解ではなく、自治の本質を学ぶことでもあると感じた。限られた財源の中で、住民にとって本当に必要な施策を見極め、優先順位を議会として問い直していくことの重要性を再認識した。

集中講義② 第2講「新年度の地方財政計画と自治体予算への影響」

第2講では、新年度の地方財政計画が自治体予算にどのような影響を与えるのかについて学んだ。森先生は、第1講で示された自治体財政の基本を踏まえ、経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率などの財政指標の見方を説明した。

経常収支比率については、家計でいえば毎月の給料に対して、食費、光熱費、ローン返済など毎月必ず必要となる支出がどれだけを占めているかを見る指標であると説明された。数値が高いから直ちに悪いというものではないが、自由に使える余地が少なくなり、財政が硬直化している可能性を示すものとして注意が必要である。

また、実質公債費比率は、自治体の身の丈に対して借金返済の負担がどれほど重いかを見る指標であり、将来負担比率は借金残高など将来にわたる負担の大きさを見る指標である。これらの指標も、単純に良い悪いを判断するものではなく、自治体は何を優先し、どのような財政運営を行っているのかを考える材料として捉える必要がある。

講義では、上越市や北見市などの事例も紹介された。病院建設や公共施設の維持更新など、住民の命や暮らしに関わる事業であっても、建設費の高騰や将来負担を考えれば、議会として立ち止まって判断しなければならない

場面がある。森先生は、議会が財政状況を踏まえ、勇気を持って議論することの重要性を強調した。

後半では、地方財政計画の読み方が説明された。地方財政計画とは、国

が地方自治体全体にどれだけの地方税や地方交付税を措置するかを示すものであり、自治体予算に大きく関わる。新年度では、物価高、人件費、公共施設整備、上下水道や病院など公営企業への繰出金、防災・減災などへの対応が重要なポイントとして示された。

ただし、国が地方財政計画上で一定の財源を措置したとしても、それは多くの場合、使途が完全に縛られた補助金ではなく、一般財源として自治体に入る。したがって、実際に物価高対策、指定管理料、人件費、学校給食、公営企業支援などにどう配分するかは、自治体自身の判断であり、議会が予算審議で確認すべき課題となる。

特に印象的だったのは、国の制度や交付税措置を行政が十分に活用できているとは限らないという指摘である。特別交付税や繰出基準などを正しく使えば自治体負担を軽減できる場合がある一方で、手続きや会計処理を誤れば、本来受けられる財政措置を逃すこともある。議会は細部をすべて理解する必要はないとしても、「この制度は使えないのか」「交付税措置の対象ではないのか」と問いかけることが重要である。

第2講を通じて、予算審議は単に歳出額の増減を見る作業ではなく、国の地方財政計画、地方交付税措置、一般財源の配分、将来負担を総合的に見ながら、自治体の判断を問う場であることを学んだ。財政が厳しくなる時代だからこそ、議会には、あれもこれもを求めるだけでなく、必要な事業を見極め、優先順位を議論する責任があると感じた。

集中講義③ 第3講「予算審査をリードする視点・論点・攻めどころ」

第3講では、予算審査を議会がどのようにリードしていくべきかについて学んだ。森先生は、前日の講義を踏まえ、議員にとって最も重要な仕事は、財政が持続可能な形で毎年予算をつけていくことであると改めて強調した。まず、財政を見る際に最も重要なのは「収支不足」と「財政調整基金の推移」であると説明された。基金を取り崩さなければ歳入と歳出の差を埋められない状態が続けば、財政は持続可能とはいえない。一方で、基金が増えているからといって、直ちに「ため込みすぎ」と判断するのも乱暴であり、庁舎建設や公共施設更新、退職手当など、将来の目的をもって積み立てている場合もある。議会は、基金の総額だけでなく、その目的や実質的に自由に使える額を確認する必要がある。

また、財政危機の時代には、歳出の見直しが避けられないとされた。自治体は収入を大きく増やす手段が限られているため、支出の優先順位を問い直す必要がある。森先生は、高齢者交通費助成などの例を挙げ、制度の目的、効果、対象、現在の社会状況との整合性を検証することの重要性を示した。財政危機は単なるマイナスではなく、惰性で続いてきた事業を見直し、より効果の高い政策へ組み替える機会でもある。

予算審査においては、責任追及型や自己主張型ではなく、政策提案型の質

問が求められる。誰の責任かを追及するだけでは住民の暮らしは改善しない。重要なのは、現状にどのような重大な問題があり、それを放置すればどうなるのか、どの政策を実行すれば問題解決につながるのか、そして財源・人材・技術の面で実行可能なのかを整理して問うことである。

森先生は、良い質問とは「本質的で具体的な質問」であると述べた。抽象的に「財政が厳しいのか」と問うだけでは議論は深まらない。経常収支比率が高いのか、基金が減っているのか、将来の公共施設更新が重いのかなど、何をもって厳しいのかを具体的に確認することが必要である。

さらに、成果を見ることの大切さも指摘された。事業を何回実施したか、何人参加したかという活動量だけでなく、その事業によって本来の目的が達成されたのかを問わなければならない。移住促進事業であれば、説明会の回数や参加者数ではなく、実際に何人が移住したのかが成果である。

後半では、今後の自治体運営の大きな方向として、公共施設マネジメント、デジタル化、子ども・子育て、防災・減災、地域経済、広域連携、公民連携などが挙げられた。特に人口減少の中では、市町村単独で担えない事務が増え、都道府県や周辺自治体との連携が重要になる。一方で、住民から行政が遠くなる危険もあり、議会が地域の立場から主体的に考える必要がある。

第3講を通じて、予算審査とは単に数字を確認する作業ではなく、住民の暮らしをどう守り、どのような地域の将来像を描くのかを問う場であると学んだ。議員には、財政の持続可能性を見極めながら、事業の目的、効果、優先順位を具体的に問い、政策提案につなげていく力が求められている、と感じた。

集中講義④ 第4講「社会保障関係予算の動向と、どうなる私たちの暮らし」

「社会保障関係予算の動向と、どうなる私たちの暮らし」

第4講では、石川満氏から、社会保障関係予算の動向を中心に、国際情勢、日本経済、国民生活の実態、そして財政のあり方について幅広く学んだ。講義ではまず、世界が大きな転換期にあることが示された。米国の政治状況、中国の台頭、欧州における右派ポピュリズムの拡大、ロシア・ウクライナ情勢、水資源をめぐる国際紛争の可能性など、世界の不安定化が進む中で、日本がどのような外交姿勢と価値観を持つべきかが問われているとされた。

次に、日本の国民生活の現状について、所得、貧困、物価、実質賃金などのデータをもとに説明があった。日本では平均所得が長期的に伸びず、中央値は平均値より低く、実際には多くの世帯が生活の苦しさを感じている。相対的貧困率も国際的に見て高く、韓国や台湾と比較しても、日本の生活水準や幸福度の低さが浮き彫りになっている。加えて、米、卵、コーヒー、チョコレートなど生活に身近な食品価格が大きく上昇し、賃金上昇が物価上昇に追いついていないことが、国民生活をさらに圧迫している。

その背景には、非正規労働者の増加、企業の内部留保と株主配当の増大、労働分配率の低下、長期にわたる低金利政策と円安の影響があるとされた。日

本の実質賃金は長期的に伸び悩み、1人当たり GDP でも韓国に追い越されるなど、日本経済の停滞は深刻である。

社会保障については、高齢化、一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加により、医療、介護、年金、生活保護などの給付費が今後も増えることは避けられないと説明された。にもかかわらず、国の財政は国債発行と利払い費の増加によって硬直化しており、社会保障費を抑制するために、高額療養費制度の見直し、医薬品の保険給付の縮小、介護・医療報酬の抑制などが進められようとしている。生活保護費の引き上げも物価高に比べて不十分であり、低所得世帯への負担が重くなっている。

講義で特に重要だったのは、財政とは単に収支を合わせる技術ではなく、公共財の提供、所得再分配、景気調整という役割を持つという指摘である。財政の本来の役割を考えれば、所得格差を是正し、生活困窮者や高齢者、非正規労働者を支える仕組みが必要である。しかし現状では、消費税への依存が高まり、所得税や法人税、金融所得課税など、負担能力に応じた税のあり方が十分に議論されていない。

国の財政が厳しくなる中で、地方財政にも大きな影響が及ぶ。地方自治体は、国の制度変更や地方交付税措置に左右されながらも、住民の暮らしを守る責任を負っている。だからこそ、地方議会は国の予算や社会保障制度の動向を学び、地域の生活実態を踏まえ、国に対しても必要な意見を上げていく必要がある。

第4講を通じて、社会保障と財政の問題は、国の制度だけでなく、地方自治体の予算、住民生活、議会の役割に直結する課題であると再認識した。財政危機の時代だからこそ、単なる削減論ではなく、誰の暮らしを守るのか、どのような社会を目指すのかを問いながら、財政を学び、議会で議論していくことが重要である、と感じた。

【まとめ】森裕之氏の集中講義①②③のまとめ

森裕之先生の集中講義を通じて、自治体財政を学ぶことは、単に数字や指標を理解することではなく、自治そのものを問い直すことだと感じた。私は行政職員 OB として、予算編成や事業執行の現場感覚も一定程度理解しているつもりである。しかし、議員の立場から改めて財政を見ると、問うべきは「お金があるかないか」だけではなく、限られた一般財源を何に優先して配分するのかという政治の判断である。

人口減少、物価高、公共施設の老朽化が進む中で、基金の推移や事業の成果を冷静に見極めることが欠かせない。また、行政の説明を理解することと、その説明をそのまま受け入れることは同じではない。財政の厳しさを理由に住民サービスを後退させるのではなく、惰性で続いてきた事業を検証し、真に必要な施策へ組み替える視点が求められる。今後の予算審査では、財政の持続可能性を確認する

だけでなく、住民福祉の向上につながる政策提言を行うことが重要である。行政経験を生かしつつも、議員として住民の側に立ち、財政論と政策論を結びつけた議会活動に努めたい。

第59回
議員の学校

2026
1/30(金)
/31(土)
HYBRID

Change!
その先に地方政府への道

大好評!
森 裕之教授の集中講義

“財政危機!?”
を乗り越える

自治体財政の本質を知り、責任ある政策議論のために!



財政危機を公表する自治体が急速に増えています。財政危機とは財政破綻(赤字)へ向かっている状態であり、財政破綻に陥らないことが財政運営上の唯一の共通ルールです。自治体が財政危機を乗り越えるためには、収支不足をなくすための歳入・歳出改革に取り組まなければなりません。それは決してマイナス面だけではなく、旧来の財政構造を正常化するプロセスにもなります。それに取り組むためには、議員一人ひとりの視点を活かした真摯な議論が必要であり、その前提になるのが自治体財政の基本的な知識にほかなりません。議会活動で必要となる自治体財政の基礎を学び、新年度予算と関連させながら、これからの予算議会でどのような議論が必要なのかをお話しします。

■集中講義①②③ 講師: 森 裕之氏 立命館大学政策科学部教授

- ①「自治体財政の基本と財政危機の正体」1/30(金)13:00~
- ②「新年度の地方財政計画と自治体予算への影響」1/30(金)14:40~
- ③「予算審査をリードする視点・論点・攻めどころ」1/31(土)10:00~

■集中講義④ 1/31(土)13:00~ 講師: 石川 満氏 元日本福祉大学教授・多摩住民自治研究所理事

④「社会保障関係予算の動向と、どうなる私たちの暮らし」



2024・2025年春闘の賃上げ率は5%を超えていますが、物価の高騰により実質賃金はマイナス。円安の影響もあり、私たちの暮らしは厳しさを増しています。高市政権でいわれている現役世代の社会保険料軽減により、高齢者の介護・医療などの負担が増えることになります。これらは市町村の福祉行政にも影響をもたらします。2026年度から進められる社会保障・社会福祉関係制度改正により、私たちの暮らしはどうなるのか、また今後の社会保障財源の確保をどう考えるかなどについて、できるだけ具体的に検討します。

■実践報告 1/30(金)16:20~ 報告: 伊藤真一氏 東京都東村山市議会・神山玄太氏 山梨県甲府市議会

「財政に強い現役議員が語る~予算議会、私ならこう臨む」

ご期待ください!

●会場——オープンイノベーションフィールド多摩国分寺館
<https://oif-tama.jp/kokubunji/access/>
(JR中央線・西武線「国分寺駅」南口より徒歩5分 / 東京都国分寺市南町3-22-10)



●主催 NPO法人 多摩住民自治研究所
[会場+オンライン(定員150人予定)] 見逃し配信あり: 2026年3月末まで



第 1080 号

第59回
多摩研・議員の学校修了証

衛藤 延洋 様

あなたは当研究所主催の第59回「議員
の学校」の課程を修了されました
地方自治の発展のために さらに尽力さ
れますよう期待いたします

2026年1月31日

NPO法人多摩住民自治研究所
理事長 荒井文昭



支出調書

支出番号	第 1-11 号	会派代表者	経理責任者
令和 8年 2月 10日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥7,350 —		
支出内容	パソコンセキュリティソフトウェア代として		
支出先	キャノンITソリューションズ株式会社		
領収書等貼付欄 関連資料は支出番号第1-7に添付済み			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

No.R26041358570

領収証

COS0010006373178

CS25121969175

2025年12月19日

大分市議会議員 衛藤延洋 様

金額 ￥7,350- (税込)

但し ESETセキュリティソフトウェアシリーズ代金として

上記金額領収致しました。
支払方法：クレジットカード

Canon

キヤノンITソリューションズ株式会社